

年次大会事務局からのお知らせ

実行委員長 養王田正文 (東京農工大学)

会期 2003年9月17日(水)～19日(金)
会場 こまばエミース (東京都目黒区大橋2-19-5)
趣旨 New Frontier for Chem-Bio Informatics

2003年は、Double Helix 発見50周年であり、ヒトゲノム完全解読が予定されています。この記念すべき年の大会をCBI学会の新たな挑戦のスタートの機会にしたいと考えています。CBI学会は、1981年以来化学と生物関連科学への情報技術や計算技法に関する学術情報の交流を積極的に進めており、ゲノム解析とそれに続くポストゲノム研究の中でその先駆性が明らかになっています。この先駆性は過去の常識や分野に捕らわれない伝統の根ざしているものです。2000年以来過去3回の大会の開催により、CBI学会が幅広い分野の研究者に認識され、より多様性のある研究者集団に進化しています。本年度の大会はこの研究者集団が横断的に議論するための場所とし、その結果CBI学会を新たな創造の場にするを目的としています。

	9月17日	9月18日	9月19日
9:00	開会式		
10:00	特別公演	セッション III	セッション VI
11:00	セッション I 前半	セッション IV 前半	セッション VII 前半
12:00	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー
13:00	ポスターセッション、企業プレゼンテーション	セッション IV 後半	ポスター賞発表、授賞式
14:00	セッション I 後半	企業プレゼンテーション	セッション VII 後半
15:00			閉会式
16:00	セッション II	セッション V	
17:00	ポスターセッション	ポスターセッション、ミキサー	

大会事務局

東京農工大学 工学部 養王田研究室 (担当 武村佳子)
 〒184-8588 小金井市中町2-24-16
 TEL&FAX 042-388-7479 e-mail takemura@bel.bio.tuat.ac.jp

<http://www.cbi.or.jp/cbi/taikai/Taikai.2003.09.17-19/Announce/indexJ.html>

CBI Journal 刊行委員会からのお知らせ

CBIJ 刊行委員長 中田吉郎 (群馬大学)

2001年にJSTのJ-STAGEを利用し創刊されたオンラインジャーナル、英文の学術誌CBI Journalは、技術的な問題に悩まされながらもこれを克服し、現在安定的に刊行できる体制が整いました。学際領域の即報性に富んだ雑誌と早くも高い評価を得ています。御投稿をぜひ検討下さい。

関心領域

1. 分子計算、2. 分子認識、3. 分子生物学における情報計算技術
4. ゲノムワイドな実験データの解析、5. 医薬品研究と毒性研究支援システム
6. 疾病メカニズムと制御モデル、7. その他

<http://cbi.or.jp/cbi/CBIj/index.html>

今後の講演会の予定

4月16日 第230回 CBI 研究講演会

「化合物データとその利用：ADME を考慮したリードジェネレーションへの応用」

「社内化合物DBとロジスティクスの戦略的構築(仮題)」

西端芳彦(田辺製薬株式会社)

"Structure-Based Rationalisation and Prediction of Drug Metabolism by Human and Rat Cytochrome P450-Isoenzymes"

Nicolas P. E. Vermeulen(Vrije Universiteit Amsterdam)

「化学者がスコア付けした化合物のデータに基づき、drug-likeness と合成展開の容易さを予測する試み」

高岡雄司(大正製薬株式会社)

"Drug Discovery Strategy: The Appropriate Use of the Rule of Five and Other Drug Quality Filters"

Christopher A. Lipinski • (Pfizer Global R & D)

5月7日(東京) 9日(大阪) スポットファイヤーセミナー 「バイオインフォマティクスの最前線」共催

5月21日(水) 第231回 CBI 研究講演会

「生体高分子シミュレーション DNA - タンパク質の分子認識メカニズムと水の役割」(仮)

Dr. Lennart Nilsson (カロリンスカ研究所、スウェーデン)

"Molecular Dynamics of Proteins and Nucleic Acids"

相田 美砂子(広島大学大学院)

皿井 明倫(九州工業大学)「転写因子のQSAR 解析とシミュレーション」

講師交渉中(名古屋大学理学部物理化学系理論化学研究室)

事務局からのお知らせ

CBI学会の会員は、規約第6条によりこれまでは、非営利法人に属するの個人会員と営利法人が構成する法人賛助組合に属する法人会員に限られていたが、営利法人に属する個人会員を認めることになった。

会費および講演会参加費：所属	資格	年会費	講演会参加費
非営利機関	個人会員	5,000	無料
	ビジター		1,000
	法人賛助会員企業	無料	無料
営利機関	個人会員	5,000	5,000
	ビジター		10,000
学生(要紹介者)	個人会員	3,000	無料
	ビジター		1,000
名誉会員		原則免除	無料

情報計算法学生物学会(CBI学会)事務局

158-0097 東京都世田谷区用賀 4-3-16 イイダビル 301

Tel.03-5491-5423 Fax.03-5491-5462

cbistaff@cbi.or.jp

http://www.cbi.or.jp/